

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 21 年 3 月 19 日 (2009.3.19)

【公表番号】特表 2008-530954 (P2008-530954A)

【公表日】平成 20 年 8 月 7 日 (2008.8.7)

【年通号数】公開・登録公報 2008-031

【出願番号】特願 2007-556203 (P2007-556203)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

G 0 3 B 19/06 (2006.01)

G 0 3 B 19/07 (2006.01)

G 0 3 B 17/12 (2006.01)

H 0 4 N 101/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/225 Z

G 0 3 B 19/06

G 0 3 B 19/07

G 0 3 B 17/12 A

H 0 4 N 101:00

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 1 月 30 日 (2009.1.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

電子カメラであって、景色の出力画像を生成し、前記電子カメラは：

第 1 のセンサー出力を生成する第 1 の画像センサー；

前記景色の第 1 の画像を前記第 1 の画像センサーに形成する第 1 のレンズ；

第 2 のセンサー出力を生成する第 2 の画像センサー；

前記第 1 のレンズと同一の方向に向けられ及び同一の前記景色の第 2 の画像を前記第 2 の画像センサーに形成し、前記第 2 の画像を提供するために最小焦点距離と最大焦点距離の間で調整可能であるズームレンズ；

前記第 1 の画像センサーからの第 1 のセンサー出力又は前記第 2 の画像センサーからの第 2 のセンサー出力の何れかを選択し、それにより選択センサー出力を提供する制御素子；及び

前記選択センサー出力から前記出力画像を生成する処理部、を有する電子カメラ。

【請求項 2】

前記第 1 のレンズは固定焦点距離を有する、請求項 1 記載の電子カメラ。

【請求項 3】

ユーザーに焦点距離を選択可能にするユーザー制御を更に有し、及び前記制御素子は、前記ユーザー制御に応答し対応するセンサー出力を選択する、請求項 2 記載の電子カメラ。

【請求項 4】

前記第 1 のレンズの固定焦点距離は前記ズームレンズの最小焦点距離より短く、それにより間に焦点距離ギャップが残される、請求項 3 記載の電子カメラ。

【請求項 5】

前記処理部は、焦点距離ギャップの少なくとも一部にわたり電子的にズームを行う電子ズーム能力を有する、請求項 4 記載の電子カメラ。

【請求項 6】

前記ユーザー制御はズーム位置の選択を可能にし、それにより前記ズーム位置は、(a) 前記ズーム位置が前記第 1 のレンズの固定焦点距離であるか又は前記ズームレンズの焦点距離の範囲内である場合、光学焦点距離として見なされ、及び (b) 前記第 1 のレンズの固定焦点距離と前記ズームレンズの最小焦点距離との間のギャップの範囲内である場合、電子ズーム量として見なされる、請求項 5 記載の電子カメラ。

【請求項 7】

前記第 1 の画像センサーにより提供された画像はパノラマ画像である、請求項 2 記載の電子カメラ。

【請求項 8】

前記第 1 及び第 2 の画像センサーに形成された前記第 1 及び第 2 の画像は、前記第 1 の画像センサーのパノラマアスペクト比を有する異なるアスペクト比を有する、請求項 2 記載の電子カメラ。